

## 日本赤十字社血液事業における人を対象とする医学系研究の情報公開

日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所では以下の研究を計画しています。人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、ここに情報を公開します。

### 研究課題

#### CD36遺伝子の変異解析および抗体産生との関連調査

当該研究の概要（研究の意義、目的、方法）

CD36は脂肪細胞や血小板、単球など様々な細胞の表面に存在する抗原ですが、まれにCD36をもたない人がいます。輸血や妊娠によりCD36を欠損する人の体内にCD36が入ると、免疫細胞によって異物とみなされ、CD36に対する抗体が作られることがあります。この抗体は抗Nak<sup>a</sup>とよばれ、輸血医療において呼吸障害を引き起こしたり血小板の輸血効果を著しく低下させたりするなどの副作用に関与することがわかっています。

CD36欠損の要因として、CD36遺伝子上に様々な変異が見つかっています。本研究は、CD36を欠損する人のもつ遺伝子変異を調べ、それらの変異と抗体産生のリスクとの関連性を明らかにすることを目的とします。抗Nak<sup>a</sup>が血液製剤中に存在すると重篤な輸血副作用を引き起こす危険性が高い一方で、抗体検出率は極めて低いため、的確な対応がとりにくいという現状があります。CD36欠損の実態と抗体産生の関連性が明らかになれば、明確な対応基準の設定とその必要性の判断材料の一つになると思われます。

本研究では、献血の流れの中で採血された血液の検査残余を用いて、CD36遺伝子の塩基配列を決定します。CD36遺伝子以外は解析対象としません。また、氏名や住所をはじめとした個人を特定できる情報を研究のために使用することはありません。

研究期間は平成28年4月から平成30年3月までを予定しています。

本研究により得られた成果は、学会や論文などにより公表される場合がありますが、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

### 研究実施施設および研究責任者

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所  
研究開発部 安藤萌

### 問合せ先

本研究についての問い合わせ先は下記のとおりです。

住所： 〒135-8521 東京都江東区辰巳2-1-67

日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所

電話： 03-5534-7510

担当者：研究開発部 安藤萌